

2013FIMトライアル世界選手権シリーズ 第1戦 日本グランプリ
< ルーキーズクラス「FIM125ccトライアルカップ」Guest クラス 大会特別規則(SR) >

はじめに

FIM CTR(トライアル委員会)ならびに MFJトライアル委員会の承認の下、当該競技会の「FIM125ccトライアルカップクラス」へゲストライダーとして 2012 年度 MFJトライアルグランドチャンピオン大会の GC クラス 1 位～6 位の成績を残し、かつ 2013 年 MFJトライアル国際 B 級のライセンスを所持する 6 名のライダーに対し、出場する権利を与えるものとする。なお、競技採点方法については、新ルール「ノーストップ」でおこなわれる。

1. 競技会の名称

2013FIMトライアル世界選手権シリーズ第1戦日本グランプリ
「FIM125ccトライアルカップ」クラスゲストライダー クラス呼称 :ルーキーズクラス

2. 主催者

株式会社モビリティランド<ツインリンクもてぎ> / 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

3. 開催場所

ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町桧山 120-1
電話 0285-64-0200

4. 開催日

1DAY 開催 2013 年 4 月 27 日(土)のみ

5. 参加資格

2012 年トライアルグランドチャンピオン大会のグランドチャンピオンクラス上位 6 名(年齢は 16 歳以上・2012 年 12 月 31 日時点で満 16 才)で、かつ 2013 年 MFJトライアル国際 B 級ライセンス所持者。または 2013 年 MFJトライアル国際 B 級以上のライセンスを所持する女性(年齢制限は設けない)。ライダーは 2013FIMトライアルライセンスを所持すること。

6. 参加車両

- ・ 2013MFJ付則 21 トライアル基本仕様が適用される。排気量は制限しない。
- ・ ライダーの車両ゼッケンカラーは白地に緑文字とする。
- ・ ゼッケン No は FIM より指定し、受理書にて出場選手へ知らせる。

7. 競技について

- ・ FIMトライアル規則付則 052 条 に基づき実施される。(車両規則はMFJ付則 21 トライアル基本仕様)
- ・ 使用セクション、セクション数、周回数、ライダーの持ち時間は「FIM125ccトライアルカップ」と同様とする
- ・ ライダー、アシスタント共に FIM 指定のビブを使用する
- ・ ルーキーズクラスのスタートは「FIM125ccトライアルカップ」の前とし、出走順は主催者より指示される。
- ・ ライダー及びアシスタントに対するミーティングには必ず出席しなければならない。
- ・ 「FIM125ccトライアルカップ」クラスの賞およびポイントは対象外となる。

8. FIM ライセンス申請料金について

ライダー :5,000 円(国際大会に出場する為の一大会のためのライセンス)

※アシスタントは 18 歳以上で、2013MFJトライアルライセンス NB 以上を所持している方は登録することができる。

9. エントリー費

- | | | |
|-----------------|---------|------------|
| ➤ ライダーのエントリー料 | 5,500 円 | 45 EURO 相当 |
| ➤ アシスタントのエントリー料 | 4,500 円 | 35 EURO 相当 |

10. エントリー期間 2013年3月27日(水) 必着

11. エントリー先

(一財)日本モーターサイクルスポーツ協会 「世界選手権日本 GP FIMトライアルライセンス申請」 係
〒104-0045 東京都中央区築地 3-11-6 築地スクエアビル 10F TEL 03-5565-0900

12. 参加受理または拒否

必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が上記エントリー先に送付され、参加が受理された者には参加受理書が送付される。

主催者は出場申し込み者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否又は無効とする権限を有する。

本大会のエントリー料金は、選手受付時に支払う。FIM・MFJライセンスはエントリー期間内に必要書類及び申請料金を添えて申し込まなければならない。

一旦受理された FIM ライセンス及び MFJ ライセンス申請料は如何なる理由があっても一切返金しない。

一旦受理された出場料は、「大会中止以外」一切返金しない。

13. アシスタント(マインダーのみ)について

- ・ アシスタントは出場申込み時に登録しなければならない。(受理後の追加はできない)
- ・ アシスタントは 1 選手 1 名のみ認められる。(2012 年 MFJ トライアル国内 B 級以上のライセンス所持者)
- ・ ライダーは登録したアシスタントの行動の全てに責任を負うものとし、登録されたアシスタントの受けた罰則はライダーもその罰則を同時に受けるものとする。
- ・ アシスタントの移動コースは主催者より特に指示された別ルートが無い限り、ライダーと同じものとする。
- ・ アシスタントは、ライダーと同時にスタートしなくてはならない。
- ・ 登録アシスタントは、エンクロージャー内及びセクション内への立ち入りが認められるが、セクション内にいる際、また車両に乗っている間はヘルメットを着用していなくてはならない。
- ・ マシン修理やマーキングされていないパーツの交換の援助を行うことができるが、セクションの境界線内やコリドーの境界線内では禁止される。コース上では、ライダーのみがマシンに乗るまたは押すことができる。
- ・ アシスタントの車両はMFJ公認車両とし、ゼッケンNoは緑地に白文字とする。

14. 装備

ライダー及びアシスタントは、MFJ 公認ヘルメットを着用しなければならない。

15. 賞典

本クラスは「FIM125cc トライアルカップ」クラスのゲストライダー枠として開催する。

(昇格ポイントやシリーズチャンピオンは一切考慮されない)

16. 本規則の解釈

本規則に示されていない事項は 2013FIM トライアル競技規則、2013MFJ国内競技規則ならびに今後発行される公式通知によるものとする。

また、本規則および競技に関する疑義は大会事務局宛に質疑申し立てが出来る。なお、質疑に関する回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。

以上

大会事務局